

ハナ(韓亜)高校 第17回国際シンポジウム (2026 年度) 参加者募集要項



概要

ハナ(韓亜)高校シンポジウムは、例年 7 月下旬に韓国ソウルにあるハナ(韓亜)高校(高等学院の学術提携校)において開催される、東アジアの高校生(韓国・中国・日本・タイ他 計 12 校 約 200 名)による学術会議です。使用言語は英語です。2026 年度は現地(韓国ソウル)にて7月20 日~24 日に開催される予定です。各校の参加者は学校を代表し、シンポジウム論題(昨年度は AI)についてリサーチを行い、プレゼンテーションに臨みます。

スケジュール

準備スケジュールは約 5 か月間に及びます。2 月~3 月に参加者募集およびオーディション(選考試験)、4 月に参加登録および proposal の提出、5 月に渡航手続き、6 月に research paper の提出、6 月および 7 月に日本の他の参加校と一緒にプレゼンテーションの練習となっています。これらの過程を通じてシンポジウム論題への理解を深めつつ、論文を執筆し、プレゼンテーションを作成し、討論会へむけて準備します。7 月下旬にソウルで行われるシンポジウム本番では、活発に議論を交わすとともに、文化交流の機会を通して、主催校のハナ(韓亜)高校生および東アジア各国の高校生とのネットワークを作ります。

プログラムの魅力

高等学院における英語のプログラムとして、長期留学・短期留学・学術討論・交流訪問などがあります。それらの間においてハナ(韓亜)高校シンポジウムは、①高度な英語力②高度な情報収集分析力(IT スキル)③高度なプレゼンスキルが求められる、難易度の高いプログラムとなっています。また、国際交流の観点から、韓国および東アジアの高校生との交流を通じて国際的な人脈を育てたいと考えている生徒にとって魅力的なプログラムとなっています。ハナ(韓亜)高校シンポジウムに参加した生徒の傾向として、リピーターとして毎年参加する生徒が多いことや、参加経験を活かして外部の英語プログラム(WSC・全国高校生英語ディベート・Stanford e-Japan・東芝 TYCA)等で活躍する生徒が多いことが挙げられます。過去の参加者の就職先として、外務省・商社・コンサルティングファーム等、高度な語学力とコミュニケーション能力が求められる職種が多くなっています。

募集対象

ハナ(韓亜)高校シンポジウムでは、①高度な英語力②高度な情報収集分析力(IT スキル)③高度なプレゼンスキルを持つ生徒を募集します。おもな募集対象として、英語圏からの帰国生を想定しています。英語力を磨きたい帰国生は積極的に応募してください。一方、海外在住経験のない生徒でも、高校在学中に上記スキルを本格的に磨きたいと考えている生徒、あるいは英語圏への年間留学を希望する生徒、または韓国および東アジアのエリート高校生との人脈を育てたい生徒を歓迎します。

募集要項

募集人数	9名
参加資格	高等学院生(高1～高3)(2月～3月の応募時点では中3～高2)
プログラム期間	2026年4月～7月(4か月間)
渡航期間	2026年7月20日～24日
主催者・会場	ハナ(韓亜)高等学校(韓国ソウル)
宿泊先	ハナ(韓亜)高等学校 学生寮(うち1泊はハナ高校生徒宅にホームステイ)
求められる資質	①高度な英語力(英語力のめやすとして英検準1級[TOEIC800 TOEFL ITP600]以上) ②高度な情報収集分析力(ITスキル) ③高度なプレゼンスキル
今年度テーマ	Human agency in a changing world
使用言語	英語
日本からの参加校(過去実績)	早稲田大学高等学院・早稲田大学本庄高等学院・鷗友学園女子中学高等学校・筑波大学付属高等学校・学習院高等科・海陽学園高等学校・灘高等学校
費用	約9万円(以下は前年度実績をもとにした参考値です。2026年度の費用は未定です。) 渡航費(89000円程度)+ 海外旅行保険代(5000円程度)+ 日本国内交通費+小遣い+パスポート取得費用+ K-ETA(電子渡航認証システム)登録費用(ただし2026年内は免除)
プログラムを通して得られること	① 英語でのリサーチ・論文執筆・プレゼンテーションを行う能力 ② 国内他校との交流の機会 + 東アジアの同世代とのネットワーク ③ 今日的な問題意識
指導・引率	高等学院教員が監修・引率し、一部の過程をこのプログラムの修了者(OB)が指導します。

募集説明会(説明内容は3回とも同じです)

第1回	2026年2月20日(金)15:10-16:00	マルチメディア多目的教室
第2回	2026年2月21日(土)13:10-14:00	マルチメディア多目的教室
第3回	2026年3月19日(木)9:00-10:00	マルチメディア多目的教室

応募期間・応募方法

期間	2026年2月20日(金)～3月20日(金)
方法	所定のフォームに必要事項を入力いただきます。(氏名・連絡先・資格・経歴・英語エッセイ) フォームは募集説明会で案内します。

オーディション(選考試験)

日時・場所	2026年3月23日(月)9:00-12:00	マルチメディア多目的教室
試験方法	個人面接(英語)および集団討論(英語)	
結果通知	選考結果はメールで通知します。	

問い合わせ先

問い合わせ先	早稲田大学高等学院 hana@list.waseda.jp 担当 Leon Walpole(英語科) 榎本隆之(国語科)
--------	---